



# しらたかみどり通信



## 事業の全体概要

白鷹町では、やまがた緑環境税を活用して5つの事業を実施しております。

各事業は、町産材の活用を目的にする『町産材普及啓発事業』、環境学習と郷土学習の推進を図る『森林学習推進事業』、幼少期から木に親しむ『ファーストトイ事業』、小・中学生が木に親しむ『木工体験事業』、木炭文化の普及啓発を目的にする『炭焼き体験事業』となります。

## 町産材普及啓発事業

町産材普及啓発事業については、上記記載のとおり町産材の利活用、PRを主目的として事業を実施いたしました。11月に実施した白鷹町産材フェアでは、町産材を利用し、地元商工会建工会による模擬上棟式を実施いたしました。多くの人が見学する中、町産材を活用することで地域の森林への関心を引くことや、地域の技術者の技術に触れることができるなど、様々な効果が得られたと思っております。

## 森林学習推進事業 ・木工体験事業

森林学習推進事業では、町内の学生を対象に、森林・林業の関係者が講師となり、町内の森林・林業における歴史や現状についての講演や、町内における森林・林業再生のシンボルである白鷹町まちづくり複合施設の視察等を実施いたしました。

また木工体験事業では、地元商工会建工会を講師に、町内小学校にて、町産材を利用した踏み台づくりを実施いたしました。

この2事業により、森林に関する総合的な学習から始まり、最終的には町産材により製品を作るという森林、木材に係る一貫的な学習を実施いたしました。

## ファーストトイ事業

ファーストトイ事業については、9か月児健診を迎えた子どもたちに町産スギ製積み木の贈呈を実施しております。積み木は、白鷹町木材加工研究会が製作し、積み木の箱には、白鷹町のゆるキャラ「べにたかちゃん」の焼印を押しています。スギ材のやわらかく温かみのある肌触り、そして心地よい香りを実感できる積み木で大変好評をいただいております。

## 炭焼き体験事業

炭焼き体験事業では、西置賜ふるさと森林組合と連携し、11月の白鷹町産材フェアにて、白炭焼きと黒炭焼きの食べ比べや、飾り炭づくりを実施いたしました。子どもから大人まで幅広い世代に参加していただき、多くの方に木炭の作り方や活用法等の有用性を周知できたと考えているところです。

さいついに

各事業にて、町産材を積極的に活用し幅広い世代に地元産材の良さを体感していただきました。今後も各事業を通して町民に広く森林の大切さ、森林・里山を含むふるさとすばらしさ、森林・木材の可能性をPRできるところです。

事業名：山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業  
活動地：白鷹町内  
令和5年 1月30日  
編集：白鷹町農林課

# みんなの手で緑を守ろう

～やまがた緑環境税活用概要について～



炭焼き体験



模擬上棟式



町産スギ製積み木



飾り炭づくり



森林学習（複合施設視察）